

令和 5 年 10 月 23 日

「次世代技術が拓く健康・医療産業セミナー」を開催します 『ものづくり+の中部の未来を考える（ものぷら中部）』第2弾は「健康・医療産業」

中部経済産業局は、「Healthcare Innovation Hub（以下、InnoHub）」及び（独）中小企業基盤整備機構中部本部と共催で「次世代技術との融合」をキーワードに『ものづくり+の中部の未来を考える（ものぷら中部）』の第2弾として「次世代技術が拓く健康・医療産業セミナー」を開催します。

当日は、基調講演、事例紹介の他、InnoHubによるベンチャー企業向けの出張相談会や、参加者・登壇者皆様でのネットワーキングを実施します。

1. 「次世代技術が拓く健康・医療産業セミナー」について

人口減少、高齢化が進み、あらゆる産業を取り巻く事業環境の変化が顕著となる中、中長期的に創出される市場の1つとして、ヘルスケア産業が注目されています。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大を機に注目された非接触、遠隔診療等のデジタル・通信技術を活用した機器やサービスの創出が活発化しています。

こうした中、本セミナーでは「『デジタル技術』『ロボティクス技術』等の次世代技術との融合」をキーワードに、最先端の技術の担い手と成り得るベンチャー企業や、ベンチャー企業と連携する企業等の新規参入促進や参入事業者の取組加速化を目的とし、最新の事例や支援施策について御紹介します。

2. 開催概要

(1) 主な内容：

- ①基調講演1「中部地域健康・医療産業振興の取り組み紹介と2030年に向けた展開」
 - ・名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部 部長／病院教授
名古屋大学医学部附属病院脳卒中医療管理センター センター長 水野正明 氏
 - ・中部経済産業局地域経済部航空宇宙・次世代産業課 片桐祐子
- ②基調講演2「次世代技術が拓く健康・医療産業」
 - デジタルハリウッド大学大学院 特任教授
東京医科歯科大学 臨床教授
Healthcare Innovation Hub アドバイザー 加藤 浩晃 氏
- ③企業先進事例紹介(3社 テーマ：PHR活用、オンライン診療、デジタル介護機器)
- ④関連施策紹介
- ⑤出張相談会（先着順、事前申込制。リアル10事業者、オンライン5事業者）



(2) 日時、会場等

開催日時：令和5年11月22日（水） 13：30～17：15（受付開始 13：00～）

会場：TKP 名古屋駅前カンファレンスセンターホール 5A

（愛知県名古屋市中村区名駅2丁目41-5 CK20 名駅前ビル）

オンライン（Microsoft Teams）

定員：現地参加 70名（先着順）、オンライン参加 無制限

対象：中部地域を拠点にヘルスケア産業で成長を目指す事業者（大企業、中小企業、ベンチャー企業等どなたでも参加できます）

※自治体、産業支援機関、団体、アカデミアの方も御参加可能です。

詳細：別添チラシを御参照ください。

主催：中部経済産業局

共催：「Healthcare Innovation Hub」、（独）中小企業基盤整備機構中部本部

3. InnoHub について

InnoHub は、ヘルスケアやライフサイエンスに関わるベンチャー企業等の相談窓口です。相談内容に応じて、事業計画相談、ヘルスケアベンチャー等への支援者・支援団体（InnoHub アドバイザー・サポーター団体）等への情報提供やマッチングを行うなど、多様なネットワークを活用して相談者を支援します。事務局は、経済産業省の委託を受け、株式会社日本総合研究所が運営しています。InnoHub の活用事例などの詳細は、InnoHub HP を御覧ください。

<https://healthcare-innohub.go.jp/groupe-overview/>

4. 『ものづくり+の中部の未来を考える（ものぷら中部）』について

地域企業の皆様に、2030年代を視野にバックキャストして、まだ見えていない新しい需要を切り開くために、ものづくりにプラスした次世代の領域についての話題提供を行うセミナーシリーズ。第3弾は「中部地域の次世代空モビリティのポテンシャル（仮称）」（令和6年1月頃）を予定しています。

（お問合せ先）

中部経済産業局 航空宇宙・次世代産業課長 片桐

担当：後藤

電話：052-951-0560（直通）

メール：bzl-healthcare-chubu@meti.go.jp

